



茨城大学 (茨城県)



研修生は留学生のためのクラス及び日本人学生と同一のクラスで学び、更に日本社会で生活することにより、日本語・日本文化を体験的に学ぶことができる。

◇大学紹介

・本学の特色と概要

本学は昭和24年新制大学としてスタートし、現在は人文・教育・理・工・農の5学部と人文科学・教育学・理工学・農学研究科の4大学院を有する総合大学として発展している。教育の伝統は、少人数によるゼミナール形式授業の重視、現代的・地域的課題に取り組む実学研究の重視等である。

・学生数

学部生 7,351名 院生1,006名 計8,357名

・留学生数

学部生 122名 院生98名 計220名

・日本語・日本文化研修留学生受入れ実績

平成20年度 1名 平成19年度 1名

平成18年度 3名

◇コース概要

1 コース名

日本語・日本文化研修コース(人文学部)

2 コースの特色

研修生は留学生のためのクラス及び日本人学生と同一のクラスで学び、更に日本社会で生活することにより、日本語・日本文化を体験的に学ぶことができる。

3 受入れ定員

3人

4 コース期間 2009年10月1日～2010年9月30日

5 コースの概要及びクラス編成

①必修科目

☆日本語上級

日本語の聴解、読解、作文、会話を技能別に学習

☆日本語演習

インタビュー、口頭発表、レポート作成等を行う。

日本事情(日本語と社会)

留学生のための日本語社会言語学を日本人学生と共に学ぶ。

異文化と日本の出会い I

日本の生活文化について、日本人学生と留学生が話し合う。

異文化としての日本 II

留学生と日本人学生により、クラスで日本文化の理解を深める。

②選択科目

☆日本語特講

各種生教材を正確に理解し、意見をまとめて書き表したり討論する。

誤用分析

日本語の誤用分析について

談話分析

日本語の会話分析について

日本語コミュニケーション論

日本語及び日本人のコミュニケーションについて

言語習得論

外国人による日本語の習得を中心に、人間の言語習得について考察する。

国語学概説

日本語の文法、表記、音声等について

日本近代文学特講 II

日本近代作家の自伝的小説を読む。

現代社会理論

戦後日本の民族問題とナショナリズムについて

マーケティング論

日本の流通システムについて

この他に指導教員と話し合っ、学生の専攻に応じた希望科目を聴講することができる。

③クラス編成 ☆印の授業科目については、外国人留学生対象のクラス。その他の授業科目については、一般学生用のクラスで受講する。

6 コースの形態

日本語・日本事情:主に留学生のための日本語・日本理解のための授業科目

日本文化:人文学部で開講される授業科目(日本語応用言語学・国語学・日本文学・社会科学等)

7 指導体制

必要に応じて指導教員、その他が個別指導に当たる。

8 実地見学、行事等

①全学の留学生とともに、関東地方又は東北地方方面への実地見学旅行を実施する。

②留学生支援団体及び地域住民等との懇談会・交流会を実施する。

9 修了証、単位互換等

指導計画書に基づく単位を修得した場合は、単位を認定し、「単位習得証明書」を交付する。

10 その他

来日前に日本語の学習歴を有し、日本語で行われる授業の参加に必要な日本語能力を備えていることが必要である。

◇宿舎

○宿舎数

・単身用38室(A,B棟)、12室(D棟)
・夫婦用2室(C棟) ・世帯用2室(C棟)

○宿舎費(月額)

・単身用 5,900円(A,B棟)、22,500円(D棟)
・夫婦用、世帯用 14,200円

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館から本学までは徒歩15分位で、入居期間は1年以内である。

◇問い合わせ先

住所:〒310-8512

茨城県水戸市文京2-1-1

担当:学務部留学交流課

TEL:029-228-8056

FAX:029-228-8594

茨城大学ホームページ

<http://www.ibaraki.ac.jp>